

2026 年 9 月 17 日 科学的助言等対応委員会（第 2 回）レジュメ

1. 各会議での指摘・検討事項について

(1) アクションプラン企画 WG

- ・意思の表出関係資料(中長期的フォローアップ、緊急時等)

(2) 四役会議

(3) 法人化準備委員会

- ・査読の一元化等
- ・事務局は形式的関与、承認の廃止

(4) 幹事会

- ・広報用チラシ、フォローアップ報告期間の短縮（1 年以内→6 か月後から 1 年以内）

(5) 総会

- ・広報用チラシ、意思の表出の 3 月までの発出等

2. 今期の対応状況について

(1) 新規程

- ・査読の一元化、査読報告書の廃止、査読機関による承認手続の廃止、過去 10 年間の関連する意思の表出の事務局によるレビューの廃止、エディター制の創設、COI の記載、中長期的インパクト・レポートの作成、レビュー及びフィードバックの創設

(2) 広報

- ・チラシ

(3) タイムリー・スピーディー

- ・速やかな意思の表出に向けて取り組む課題
- ・申出書と骨子の提出一本化の試行
- ・意思の表出の発出時期の比較（第 25 期・第 26 期）
- ・第 26 期意思の表出の件数・進捗状況

(4) フォローアップ・インパクトレポート

- ・今期提出された本数

今期発出された意思の表出のうち、対応委員会に提出されたフォローアップ・レポートは 1 件（2024 年 11 月 28 日発出の提言「第 7 期科学技術・イノベーション基本計画に向けての提言」→2025 年 12 月 5 日提出）

3. 次期への申し送り

- ・対応委員会の委員の人選

対応委員会の委員が執筆委員会の委員を兼ねる場合の対応委員会決定事項への関与

- ・ エディター・査読者の人選
- ・ フォローアップ・インパクトの各レポートのレビューの仕方
- ・ 各分科会等における意思の表出のタイムスケジュールの適切な管理
- ・ 会員データベースの構築（査読者関係情報も検索）
- ・ 緊急型・早期型の意思の表出

等